

あきた市議会だより

No. 150

平成25年4月19日



「もう少しこっちに来てよお～」 ～かわいいプレーリードッグがこんなに近くに！～
(3月16日から今シーズンがスタート、9月1日に開園40周年を迎える大森山動物園)

2月定例会の概要	2～3 P
議案、陳情に対する会派別の表決状況	4～6 P
代表質問	7～9 P
一般質問	10～11 P
2月定例会リポート	12 P
常任委員会の審査から	13 P
議会からのお知らせ(6月定例会予定ほか)	14 P

大森山のオモリンだよ♪
大森山動物園に遊びに来てね!



大森山動物園のイメージ
キャラクター オモリン



ホームページで
過去の議会だよりも
ご覧になれます

発行／秋田市議会 編集／あきた市議会だより編集委員会
ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/council/>

2月 定例会の概要

2月15日～3月14日

2月定例会では平成25年度一般会計予算などの予算案16件、秋田市公契約基本条例を設定する件などの条例案30件、地方独立行政法人市立秋田総合病院定款を定める件などの単行案19件、平成24年度の補正予算案20件をすべて可決・承認しました。また、議員提案による条例案等3件、意見書案1件を可決したほか、人事案1件に同意しました。

平成25年度当初予算の規模

		対前年度増減率
一般会計	1,173億4,300万円	-3.1%
特別会計	663億5,295万円	4.4%
企業会計	411億9,685万6,000円	1.1%
合 計	2,248億9,280万6,000円	-0.2%

主な事業

庁舎建設事業
実施設計業務に引き続き、新庁舎の建設および分館の改修等を実施します。

・総事業費 約130億円
・事業期間 平成25～28年度
14億5千295万8千円

平成25年度当初予算

平成26年度 国民文化祭関係経費

平成26年度に本県で開催される国民文化祭に向け、本市が主催する事業に関する準備を進めるとともに、機運の醸成を図るため、プレイベントの開催、看板の設置等を行います。

4千594万1千円



第29回国民文化祭・あきた2014の大会テーマロゴマーク



デスティネーション キャンペーン推進事業

秋田デスティネーションキャンペーンの推進に向け、県および各市町村等と連携した取り組みを進めるとともに、本市への誘客イベントやキャンペーンなどを実施します。

2千547万円

秋田市観光振興協働交付金

各種観光振興事業を実施するため、(財)秋田観光コンベンション協会に対して交付金を交付します。

6千441万5千円

「海フェスタ」開催経費

平成25年7月13日から7月28日までの16日間、秋田市、男鹿市、潟上市、三種町、大潟村の5市町村で開催される「海フェスタ」に負担金を拠出し、本市独自イベントを実施します。

400万円

対岸経済交流事業

民間団体が中国南寧市に開設した秋田産品の海外営業拠点となる秋田ショップの運営を支援するほか、台湾や韓国などで開催される博覧会やフェア等に参加し、東アジア地域における市場開拓の支援を実施します。

1千447万4千円

公立大学法人運営費交付金

公立大学法人秋田公立美術大学の安定した運営に資するため、運営費交付金を交付します。

7億9千600万円

中心市街地 商業集積促進事業

さらなる中心市街地のにぎわいを創出するため、融資あつせん制度と補助制度により、商業集積を促進し、空き店舗、空きテナントを解消します。

1億9千411万円

中心市街地 にぎわい創出事業

中心市街地の魅力アップと継続的なにぎわい創出を図るため、エリアなかいちを拠点として、幅広い市民が集い、世代を超えた文化や交流の場となるよう、イベント等、さまざまな取り組みを実施するとともに、にぎわい交流館等の情報発信機能を充実させます。

2千998万9千円



エリアなかいち

油谷コレクション

活用推進事業

平成24年度中に分類・整理等が完了したコレクションを、保管場所である旧金足東小学校において展示・公開するとともに貸し出しを行います。また、中心市街地においても定期的にコレクションを展示します。

1千314万2千円



油谷コレクションの一例

メガソーラー事業

再生可能エネルギー導入の促進と温室効果ガスの削減を図るため、秋田市総合環境センター最終処分場跡地において、民間事業者の企画提案によるメガソーラー事業を実施します。

3千690万円

災害対策本部 情報システム等整備経費

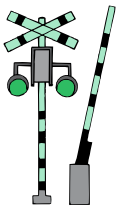
新庁舎内に配置する災害対策本部室に、情報伝達や被災状況の分析・判断支援などの機能を有する防災情報システムと室内設備を整備するための基本・実施設計を行います。

3千240万円

泉・外旭川新駅（仮称） 整備効果等調査経費

平成24年度の調査に基づき、泉・外旭川地区への新駅設置における事業の妥当性を検証するとともに、市民ニーズを把握し新駅構想策定について検討します。

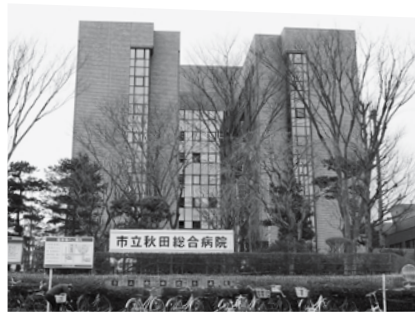
500万円



病児・院内保育施設 建設事業

就労家庭の子供が病気で自宅での保育が困難な場合に一時的に保育する施設と市立病院の院内保育施設を併設して建設します。

9千140万3千円



市立秋田総合病院

上北手児童館（仮称） 整備事業

上北手小学校内にある上北手児童室が通常教室へ転用予定のため、小学校近隣の土地を購入して児童館を整備します。

8千622万2千円

園芸振興拠点施設整備事業

新規就農者の育成と園芸作物の生産拡大に向けた園芸振興拠点施設を旧農業試験場跡地（仁井田字小中島地内）に整備します。

2億8千811万3千円

新規就農支援事業

将来の本市農業を支える担い手の育成・確保を図るため農業で自立しようとする意欲あふれる新規就農予定者への支援を行います。

1千377万5千円

大森山公園整備事業

大森山自然動物公園整備構想に基づき、動物園と公園を計画的かつ一体的に再整備することにより、公園本来の効果向上に加え、観光拠点としての利用者の増加を図ります。

443万4千円

固定資産評価審査委員会 委員

木村 了氏（再任）



条例

秋田市公契約基本条例を 設定

秋田市の公契約の適正な履行および良好な品質の確保ならびに労働者の適正な労働条件の確保を図るための基本的な事項を定めるため、条例を設定しました。

施行期日 26年4月1日から

秋田市職員の退職手当に 関する条例等の一部を改正

国家公務員の一般職の職員の退職手当に準じ退職手当の額を引き下げるとともに、規定を整備するため、改正しました。

・職員の退職手当の調整率を「100分の104」から「100分の87」としました。

施行期日 25年4月1日から

人事

件 名		秋水会	市民ク	希望	公明党	共産党	フォ21	社・市	護・わ	市民み	議決結果
市長提出	◆ 秋田市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	×	×	可決
	◆ 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市新型インフルエンザ等対策本部条例を設定する件										
	◆ 秋田市公契約基本条例を設定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市コミュニティセンター条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市障害福祉サービスセンター条例等の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	◆ 秋田市児童館条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市手数料条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市廃棄物の処理および再利用に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市道路占用等に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例を設定する件										
	◆ 秋田市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例を設定する件										
	◆ 秋田市市道の構造の技術的基準等を定める条例を設定する件										
	◆ 秋田市都市公園の設置に関する基準等を定める条例を設定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市低炭素建築物新築等計画認定等手数料条例を設定する件										
	◆ 秋田市長期優良住宅建築等計画認定等手数料条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市都市公園条例等の一部を改正する件										
	◆ 秋田市消防本部および消防署設置条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市水道事業給水条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市下水道条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市農業集落排水施設条例の一部を改正する件										
	◆ 地方独立行政法人市立秋田総合病院定款を定める件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	◆ 包括外部監査契約を締結する件										
	◆ 秋田市勝平地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市大住地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件										
	◆ 秋田市八橋地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件	○ ¹² 除1	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市泉地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件										
	◆ 秋田市明德地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件										
	◆ 秋田市港北地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件										
	◆ 市道路線を廃止する件										
	◆ 市道路線を認定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市中央卸売市場会計へ繰り入れる件										
	◆ 秋田市公設地方卸売市場会計へ繰り入れる件										
	◆ 秋田市大森山動物園会計へ繰り入れる件										
	◆ 平成24年度秋田市下水道事業会計資本剰余金を処分する件										
	◆ 平成24年度秋田市農業集落排水事業会計資本剰余金を処分する件										
	◆ 秋田市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出	◆ 秋田市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する件										可決
	◆ 秋田市議会委員会条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市議会会議規則の一部を改正する件										
	◆ 中小企業の再生・活性化策の充実・強化に関する意見書提出の件										

※会派内で賛否が分かれた場合、賛成(○)と反対(×)の人数を数字で掲載しています。

※「除1」の記載は、除斥(じょせき)により採決に加わらなかった議員が1人いたことを示しています。除斥とは、議会の審議を公正なものとするため、議題となった案件と一定の利害関係にある議員を議場から退席させることです。

★略記している会派の名称～「市民ク」は市民クラブ、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団、「フォ21」はフォーラム21、「社・市」は社会・市民連合、「護・わ」は護憲・わんぱくの会、「市民み」は市民のみかた

各議員の表決状況は市議会ホームページで公開しています。

秋田市議会HP

議会の日程と
議案の結果

2月市議会定例会

議員の表決状況

議案に対する会派別の表決状況

2 月定例会の結果

() 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

件 名		秋水会 (13)	市民 ク(5)	希望 (5)	公明党 (4)	共産党 (4)	フオ 21(3)	社・市 (2)	護・わ (1)	市民 み(1)	議決 結果
市長 提 出	◆ 平成24年度秋田市一般会計補正予算(第8号)に関する専決処分について承認を求める件										承認
	◆ 平成24年度秋田市一般会計補正予算(第9号)に関する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市一般会計補正予算(第10号)に関する専決処分について承認を求める件										
	◆ 平成24年度秋田市一般会計補正予算(第11号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆ 秋田市特別職の議員報酬等の額に関する審議会条例の一部を改正する件										
	◆ 平成24年度秋田市一般会計補正予算(第12号)の件	○ ¹² × ¹	○	○	○	×	×	○	×	○	
	◆ 平成24年度秋田市市有林会計補正予算(第1号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市市営墓地会計補正予算(第2号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市公設地方卸売市場会計補正予算(第4号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市大森山動物園会計補正予算(第2号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市廃棄物発電会計補正予算(第2号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算(第2号)の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市母子寡婦福祉資金貸付事業会計補正予算(第1号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市介護保険事業会計補正予算(第2号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算(第2号)の件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	◆ 平成24年度秋田市病院事業会計補正予算(第3号)の件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	◆ 平成24年度秋田市水道事業会計補正予算(第3号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市下水道事業会計補正予算(第2号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)の件										
	◆ 秋田市大森山動物園会計への繰入額を変更する件										
	◆ 平成24年度秋田市一般会計補正予算(第13号)の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市土地区画整理会計補正予算(第2号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市公設地方卸売市場会計補正予算(第5号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成24年度秋田市水道事業会計補正予算(第4号)の件										
	◆ 平成24年度秋田市下水道事業会計補正予算(第3号)の件										
	◆ 平成25年度秋田市一般会計予算の件	○	○	○	○	×	×	○	×	○	
	◆ 平成25年度秋田市土地区画整理会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市市有林会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市市営墓地会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市中央卸売市場会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成25年度秋田市公設地方卸売市場会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市大森山動物園会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市廃棄物発電会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市国民健康保険事業会計予算の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	◆ 平成25年度秋田市母子寡婦福祉資金貸付事業会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成25年度秋田市介護保険事業会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市後期高齢者医療事業会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	◆ 平成25年度秋田市病院事業会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市水道事業会計予算の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	◆ 平成25年度秋田市下水道事業会計予算の件										
	◆ 平成25年度秋田市農業集落排水事業会計予算の件										
	◆ 秋田市情報公開条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市個人情報保護条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する件										
	◆ 秋田市特別職の職員の退職手当に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する件										

陳情に対する会派別の表決状況

	件名	秋水会(13)	市民クラブ(5)	希望(5)	公明党(4)	共産党(4)	フォーラム21(3)	社会・市民連合(2)	護憲・わんぱく(1)	市民のみかた(1)	議決結果
陳情	◆ 介護職員処遇改善加算の継続、拡充に関する意見書の提出について	×	×	×	○	○	×	○	○	○	不採択
	◆ 最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充に関する意見書の提出について	×	○	×	×	○	×	○	○	×	

意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、国会および関係行政庁に提出しました。
○中小企業の再生・活性化策の充実・強化に関する意見書

議会の はてな？

請願と陳情の違いはなんですか？

請願と陳情はどちらも市民のみなさんが市政に対する意見・要望を書面で直接議会に訴えるものですが、法律の規定の有無や、提出方法などに違いがあります。

● 請願について

請願は、憲法、法律で保障された権利で、地方自治法により取り扱いが定められています。
市議会に請願書を提出する場合は、市議会議員1人以上の紹介(署名または記名・押印)が必要です。
なお、議長とその請願を審査する所管委員会の委員は、請願の紹介を辞退することとしています。
提出された請願書は、所管の委員会で審査し、願意は妥当として本会議で採択されると、議会として、市や教育委員会などの関係機関に措置を求めたり、国や関係行政庁に意見書を提出するなどします。

● 陳情について

陳情書の取り扱いは各自治体の議会により異なります。
秋田市議会では、住所もしくは所在地が県内からの陳情書については、原則として請願書と同様に処理することとしていますので、所管の委員会における審査を経て本会議で採択されると、関係機関に対する措置要求、国や関係行政庁に対する意見書の提出などを行います。
なお、県外からの陳情については、原則として議員への写しの配付にとどめ、会議には付さないこととしています。

請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または記名・押印の上、定例会の招集日の3日前(市の休日は算入しません)の午後5時までに議長あてに提出してください。

※ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。 電話866-2233



各会派の 所属議員



秋水会	赤坂光一 鎌田修悦 工藤四郎 小木田喜美雄(議長) 小原 讓 齊藤善悦 岩谷政良 渡辺正宏 菅原琢哉 今川雄策 伊藤一榮 佐藤宏悦 津谷 聡 川口雅丈
市民クラブ	相原政志 渡辺良雄 花田清美 相場金二 見上万里子
希望	鳥井 修 小野寺誠 芦田晃敏 齊藤 勝 小松 健
公明党秋田市議会	石塚秀博 堀井明美 成沢淳子 松田豊臣
日本共産党秋田市議会議員団	加賀屋千鶴子 佐藤純子 佐藤広久 鈴木 知
フォーラム21	小林一夫 伊藤巧一 佐原孝夫
社会・市民連合	長澤孝政 工藤新一
護憲・わんぱくの会	倉田芳浩
市民のみかた	佐藤哲治

代表質問

市政全般にわたり、会派を代表して6人の議員が質問しました。

秋水会
鎌田 修悦

◇市長の市政運営方針◇除排雪対策◇再生可能エネルギー◇個人情報保護制度等◇人・農地プラン等◇教育問題◇まちづくり◇市政に関する諸課題

除排雪対策

問 市民から寄せられた除排雪への要望や苦情に対し、市長は、「限られた予算でやっていかないといけない。のべつ幕なし要望通りにやるのは難しい。」と述べていますが、市民生活を守る首長としては不適切な発言と思いますかどうですか。

答 今冬は、平年の5倍を超える積雪深になるなど、例年になく大雪に見舞われ、市民の皆様から多くの要望や苦情が寄せられています。その内容を分析すると、除雪後の間口の雪を処理してほしい、宅地内の雪を持って行ってほしいなど多岐にわたっており、個人で対応していただきたいものも多く含まれています。このことから、内容を問わずすべての要望等に応えること

は、多額の経費を要することから難しいものの、きちんとパトロールし、市民生活、都市機能の維持のために必要な除排雪については、20億円、30億円掛かってもしっかりと対応していくとの趣旨のもと、発言したものです。今後とも、除排雪に対する市民のご理解とご協力をお願いします。

市有建築物

問 今後の市有建築物の修繕および更新について、どのように考えているのですか。

答 市有建築物については、今後、多くの施設の大規模改修や更新が集中することから、ファシリティマネジメント（※1）によるコスト縮減や、施設の長寿命化を図ることが必要であると考えています。このため、維持管理状況や利用状況を踏まえて、将来的な建築物の存廃、改修、用途転用の評価を盛り込んだ、市有建築物中長期保全計画を策定し、市有建築物の最適化を図っていきます。

希望
鳥井 修

◇市長の政治姿勢◇成長戦略◇財政◇本市の経済・雇用対策◇観光振興◇国際交流◇秋田市公契約基本条例◇地域防災◇エネルギー政策◇教育◇トップススポーツクラブ◇スポーツ行政◇除排雪

国際交流

問 海外交流は友好・姉妹都市提携にこだわる必要はないと思いますが、韓国を含め、新たな都市との交流を検討していますか。また、今後の方針はどうですか。

答 これまで5つの友好・姉妹都市等（※2）と提携し、市民の国際理解の促進を図ってきましたが、近年はそれらの都市以外にも、経済、教育などさまざまな分野で、市民や企業が主体の活発な交流が見られるようになっていきました。こうした状況を踏まえ、今後は各分野の特性に沿った新たな都市間交流の在り方について研究・検討を進めていきます。

公契約基本条例

問 公契約を適正に履行す

るための課題と具体的な取り組みはどのようなものですか。

答 公契約基本条例においては、労働環境向上の仕組みづくりが重要と考えています。そのため、条例には契約時に示した労働条件をあらかじめ対象労働者に周知すること、報酬額等に異議がある場合は申し出ができることなどについて規定しています。

トップススポーツクラブ

問 本市を拠点として活躍する3つのトップススポーツクラブについて、地域活性化につなげるためにも、県と十分に連携し、一歩踏み込んだ支援をするべきではありませんか。

答 本市では、小中学校への訪問活動など、各クラブの地域との交流事業を県と共に支援し、応援の機運を高めてきました。今後とも、各クラブの自発的な活動を促すとともに、地域から愛されるチームになるよう、効果的な支援に努めます。

※1 ファシリティマネジメント…所有する施設を一元的に管理し、経営的視点で運営管理・活用を図るための取り組みのこと。

※2 秋田市の友好・姉妹都市等…中国の蘭州市とは友好都市、ドイツのパッサウ市、ロシアのウラジオストク市および米国のセントクラウド市とは姉妹都市、米国のキナイ半島郡とは交流合意都市を提携している。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

代表質問

市民クラブ
相場 金二

◇市長の政治姿勢◇財政◇職務執行の適正化◇安全・安心◇福祉◇学童保育及び児童館◇にぎわい創出◇教育◇秋田公立美術大学◇指定管理者制度◇新庁舎建設工事の発注◇国際交流の推進◇こみ減量◇農業振興策等

にぎわい創出

問 秋田路を町中にスポーツ的に植栽したり、秋田美人をセットにしたレプリカを作成し設置するなどして、観光資源として活用すべきではありませんか。

答 秋田路は、秋田を象徴する素材の一つであり、秋田路摺や路染などの工芸品、路茶やもちこしなどの食料品のほか、路刈撮影会などの観光スポットとして積極的に活用されています。町中の植栽やレプリカの設置については、土地の確保、管理などの諸問題も多いことから、長期的視点で、まちあるき観光のスポットとしての利活用方法を研究していきます。

ごみ減量

問 家庭ごみ減量目標の達成見込みはどうですか。また、ごみ減量・分別井戸端会議およびごみ減量キャンペーンの実施が、ごみ減量に対する市民意識の啓発と醸成に十分であったと考えられていますか。

答 有料化を開始した昨年7月から今年1月までの一人1日当たりの累計排出量は、市民の取り組みにより、昨年同期比で11・5%減の525グラムとなり、減量目標の556グラムを大きく下回っています。昨年4月からの累計では、4月の暴風雨や5月、6月の駆け込みによる増加により、588グラムと目標まで32グラムとなっており、これまでの状況や例年2月、3月は排出量の減少期であることから、目標まであと一步の状況とらえています。市民意識については、減量状況や家庭ごみに対する古紙の排出割合の増加から、井戸端会議やごみ減量キャンペーンが分別意識等の醸成につながっているものと認識しています。

日本共産党秋田市議会議員団

佐藤 広久

◇市長の政治姿勢◇平成25年度当初予算◇公契約基本条例◇教育問題◇高齢者や障がい者への日常生活支援◇農業問題◇カジノ

公契約基本条例

問 公契約基本条例では、受注者は対象労働者が労働時間や作業報酬額等をあらかじめ確認し、その内容を満たしていない場合は申し出ることができるようになると思いますが、その場合、受注者に対し、具体的にどのような対応するのですか。また、対象労働者が異議を申し立てるための、第三者機関を設置するべきではありませんか。

答 市は対象労働者から申し出があった場合、受注者等に対して、調査および是正のための指導を実施します。第三者機関の設置については、公正性や透明性を確保する上で有効な手段と思われるますが、今後、問題点を整理した上で、必要性を検討していきます。

体罰防止の取り組み

問 本市における小中学校および高等学校における体罰の現状はどうですか。また、体罰防止のため、どのように取り組んでいくのですか。

答 現在、県教育委員会からの通知を受け、体罰に係る実態調査を実施しており、今後、各校からの報告に基づいて、詳細を把握することとしています。教育委員会では、体罰が、児童生徒に肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、児童生徒や保護者との信頼を損ねる行為であることを、校長会や教職員研修等を通して、教職員に周知徹底するとともに、引き続き、児童生徒、保護者が教職員の指導について相談しやすい環境づくりに努めるなど、未然防止に取り組んでいきます。



議会の豆知識

本会議に出席する説明員は？

本会議に出席し、議員からの質問に答弁するのは、秋田市議会では、市長、副市長、教育長、監査委員、各部長、消防長、企業管理者、保健所長、会計管理者、各行政委員会事務局長等としています。

代表質問

市政全般にわたり、会派を代表して6人の議員が質問しました。

公明党秋田市議会
堀井 明美

◇市長の政治姿勢◇防災対策
◇空き家対策◇福祉施策◇市
立秋田総合病院における小児
科及び耳鼻咽喉科救急外来◇
精神科医療体制◇子宮頸がん
等ワクチンの接種費用と妊婦
健康診査費用の助成の継続実
施◇自殺対策◇学校教育◇子
供・若者育成支援

市長の政治姿勢

問 新政権による緊急経済
対策などを、本市の企業や
個人の活力を引き出す戦略
にどう取り込んでいくので
すか。

答 安倍新政権は、大胆な
金融政策、機動的な財政政
策、民間投資を喚起する成
長戦略という「3本の矢」
で経済再生を押し進めると
しています。これは、本市
が県都「あきた」成長プラ
ンの下で取り組んでいる各
施策を後押しするものとと
らえており、機動的な財政
政策としての緊急経済対策
に対応した補正予算案を追
加提案しました。民間投資
を喚起する成長戦略につい
ても経済の活性化が期待さ

れることから、企業や個人
の活力を引き出すよう、地
域産業の競争力強化や雇用
創出など、本市施策に積極
的に取り込んでいきます。

青少年の育成

問 ニート、引きこもり、
不登校、発達障がい（※3）
など、社会生活を円滑に営
む上で困難を有する子供、
若者が増え続けている実態
を調査する必要があるの
ではないですか。

答 ニート等については、
ケースによって、その状況
に至る背景や障がい等の程
度、保護者の理解などに差
があり、実態把握は困難な
面もありますが、保健所
において精神疾患による引き
こもりのケースに対応して
いるほか、教育委員会にお
いても不登校の児童生徒に
ついて状況を把握し、学校
復帰に向けて支援をしてい
ます。また、支援の対象と
ならない子供や若者につい
ては、若者サポートステー
ション事業などを実施して
いる関係団体等と連携し、
可能な限り実態の把握に努
めていきます。

フォーラム21
伊藤 巧一

◇市長の政治姿勢◇除排雪対
策◇観光振興◇竿燈まつり◇
農業戦略及び6次産業化への
取り組み◇学校給食◇家庭ご
み有料化後の状況等◇買い物
弱者対策◇中国南寧市との交
流◇中心市街地の現状等

除排雪対策

問 秋田市道路豪雪対策本
部に、民間事業者やボラン
ティア等を受け入れる考え
はありませんか。

答 本部における電話対応
などに民間事業者等が従事
することについては、個人
情報保護の観点から慎重に
検討する必要があると考え
ています。一方、通学路の
歩道や除雪後の玄関先の雪
処理などについては、市民
協働や雪国意識の醸成の面
から、有効な手段である
と考えており、今後、先進
都市の取り組みについて調
査していきます。

観光施策

問 大きな経済波及効果が
見込まれるコンベンション

誘致に重点的に取り組んで
いますが、全国規模のコン
ベンションを誘致するに当
たり、集客に対応できる施
設は十分と考えているので
すか。

答 平成25年度は1千人規
模を超える学会などの開
催も予定されていますが、
2千人を超える大規模コン
ベンションの受け入れ体制
については、必ずしも十分
ではないと考えています。
当面は、既存施設の効率的
な活用により対応していき
ます。

家庭ごみ有料化

問 ごみ処理手数料収入の
一部を市民生活に直結した
使途にも拡大し、除排雪経
費として積み立てる考えは
ありませんか。

答 手数料収入の使途につ
いては、条例の規定に基づ
き、処理施設の整備や環境
対策事業に充てることとし
ており、有料化制度説明会
を通して市民からも理解を
得られているものであり、
除排雪経費として積み立て
ることは考えていません。

※3 発達障がい…広汎性発達障がい（自閉症など）、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなど、脳機能の発達に
関係する障がい。他人との関係づくりやコミュニケーションなどが苦手だが、優れた能力が発揮されて
いる場合もあり、周囲の人からアンバランスな様子が理解されにくい。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問

秋水会
津谷 聡

◇市長の政治姿勢◇道路除排雪◇統合型リゾートによる地域振興◇消費者行政◇教育行政◇6次産業化の実現

6次産業化の実現

問 秋田の特産品であるいぶりがっこの製造は、6次産業化による地域振興に有効な産業になると思いますか、市として支援する考えはありませんか。

答 いぶりがっこは全国的にも知名度が高まっており、販路や品質、製造コストなどの課題のクリア、製造・販売の規模の拡大により、農業生産や観光、雇用等にも波及する事業になり得ると考えています。現在、商品化による事業拡大を目指す農業法人からの相談もあることから、今後とも、こうした意欲ある取り組みに対し、加工施設整備や新たな商品開発に対する助成のほか、技術面でのサポート、食品製造業者等とのマッチングなど必要な支援を行っていきます。

消費者行政

問 昨年8月から配布している悪質な訪問販売お断りステッカーの配布状況と市民の反応はどうですか。また、効果をどのように検証し、今後はどう取り組むのですか。

答 ステッカーは1万枚作成し、今年2月末までに約8千500枚を希望する市民に試行的に配布しました。市民からは「安心感を得た」等の声をいただいております。一定の抑止効果があったものと考えています。今後は、消費者団体等の協力を得ながら効果を検証し、その結果を踏まえながら、ステッカーの活用を含め、悪質な訪問販売の被害根絶の取り組みを継続していきます。



悪質な訪問販売お断りステッカー

日本共産党秋田市議会議員団
かがやち 千鶴子

◇市長の政治姿勢◇障がい者施策◇地球温暖化対策の推進◇除排雪◇学校給食での市内産野菜の使用推進◇第29回国民文化祭・あきた2014

発達障がい児の支援

問 幼児発達記録票「キッズ・ステップノート」の配付を徹底するとともに、幼稚園・保育所に通っていない幼児についてはフォローする体制を構築するべきではありませんか。

答 キッズ・ステップノートは、3歳児健診を終えた4歳児を対象に、保育所などの集団生活の中で表面化する行動発達面の問題について、保護者の気付きを促すために活用するものです。平成25年度は、市内の全保育所で配付し、今後段階的に、幼稚園就園児まで拡大するとともに、在宅の幼児についても面接相談等による個別対応を行うことにより、すべての4歳児を対象にして、発達障がい児の早期支援に努めていきます。

除排雪

問 高齢者世帯等の屋根の雪下ろしや敷地内の除排雪に掛かる費用について、市が助成する制度を創設するべきではありませんか。

答 敷地内の雪対策は家族や地域の支え合いによる取り組みが望ましく、それがまちづくりにつながると考えています。その上で、自力での除雪が困難な高齢者世帯に対しては、高齢者軽度生活支援事業の中で、玄関から道路までの通路を確保する雪寄せを行っており、また、社会福祉協議会では、宅地内の危険個所の除雪をボランティアが実施しています。一方、屋根の雪下ろしに関しては、高齢者世帯等のうち生活保護受給者について、積雪で家屋が損壊する恐れがある場合、一定の範囲で雪下ろしに要する費用を支給する制度があります。しかし、本市においては高齢化が一層進んでいくことから、高齢者世帯の除雪について、国や県の動向を注視しながら検討していきます。

本会議の全日程を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ(デジタル122ch)と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

6月定例会の日程(予定)は、14ページをご覧ください。



一般質問

市政全般にわたり、4人の議員が質問しました。

社会・市民連合
長 澤 孝 政

◇職員が元気に明るく働ける職場環境◇除排雪◇史跡秋田城跡周辺の環境整備…ほか

臨時職員の賃金

問 本市の臨時職員の賃金は、一般事務補助として雇用される場合、日額5千440円と決して高いとは言えません。賃金を引き上げるべきと考えますがどうですか。

答 平成24年度現在の時給単価では、秋田県が806円、県内13市の平均が713円であり、本市の702円は、いずれよりも低い水準となっており、見直しが必要であると認識しています。しかし、公務員全体の給与水準が抑制基調にある中での賃金の引き上げについては、慎重にならざるを得ないと考えており、今後、見直しの時期等を含め、検討していきます。

除排雪の抜本的な見直し

問 平成25年度から道路除排雪基本計画を抜本的に見直すとしていますが、どの

ようなことを考えているのですか。

答 平成24年度は雪が多い上、寒暖が繰り返される難しい気象条件であり、現在の基本計画では十分対応できなかったと考えています。このことから、苦情や要望の内容を分析するとともに、各町内会を対象とするアンケート調査を行いながら、稼働の基準と時間帯、堆雪場の確保、市民協働の推進、委託業者との契約方法などについて見直していきます。

史跡秋田城跡

問 秋田城跡の東西をつなぎ、旧国道を渡る歩道橋建設計画については、どのようになっていますか。

答 歩道橋については、今後、史跡西側の寺内焼山地区における外郭西門の整備なども予定していることから、展示施設完成後の建設を目指し、

史跡公園との一体化を図っていきます。



秋麻呂くん

秋水会
小 原 譲

◇県都『あきた』成長プランにおける成長戦略◇行財政改革等の成果◇施策に関する職員提案の活発化◇6次産業化◇小学校における学習課題◇地域の課題…ほか

県都『あきた』成長プラン

問 6つの成長戦略を推進するに当たり、特に経済・産業・観光の分野における戦略を推進する上では、経済波及効果を把握する必要があります。ではないですか。

答 成長戦略に位置付けられる施策は事業数が多く、内容も多岐にわたっているため、一括して経済波及効果を算出することが困難であり、これまで成長戦略総体の経済波及効果を算出することは行っていない。しかし、「地域産業の競争力強化」をはじめ、施策の多くは経済的な成長につながるものであり、基本施策ごとに目標となる指標を設定し、事業効果の把握に努めているところです。

地域の課題

問 北部地域の中でも遅れている金足地域の消火栓整備計画と見直しはどのようなになっていますか。

答 本市の消火栓整備については、消防水利未充足地域に対して、上水道管の敷設状況や住宅事情を勘案しながら、計画的に設置しています。金足地域においては、上水道管の口径が細いため、有効水量が確保できずに消火栓の設置が困難であった地域の一部で、平成25年1月下旬に上水道管の敷設替え工事が完了したことから、消火栓の設置については、今後、防火水槽や自然水利等の状況を含めた現地調査を行い、計画的に整備していきます。



討論とは？

議題を採決する前に、議員が賛成または反対の立場で意見を表明することをいいます。その目的は、単に賛否を表明するだけではなく、他の議員を自分の意見に賛同させることにあります。

議会の豆知識



2月定例会レポート

秋田市議会では年に4回の定例会を開催しています。定例会中の議会の様子を知っていただくために、本号では、平成25年2月定例会の主な動きを紹介します。

2月15日
本会議

2月定例会を**開会**しました。
《市長説明》2月定例会に提出した議案について、市長が説明しました。

2月22日
本会議

除排雪経費の補正予算案が追加で提案されたため、本会議を開催しました。
《質疑》補正予算案等に対する質疑を行いました。
《委員会付託》補正予算案等を所管の常任委員会に付託しました。
《委員長報告》各常任委員会の委員長が審査の経過と結果を報告しました。
《採決》補正予算案等4件を可決、承認しました。[5ページ](#)

常任委員会

建設、総務の各常任委員会で、補正予算案等4件について審査しました。

2月27日
本会議

《代表質問》各派交渉団体（3人以上所属する会派）を代表して3人の議員が市長説明に対して質問し、市長、教育長等が答弁しました。
[7・8ページ](#)

2月28日
本会議

《代表質問》3人の議員が代表質問を行いました。[8・9ページ](#)
《委員会付託》平成24年度一般会計補正予算案などを各常任委員会に付託しました。
《採決》議会に関する条例案等4件を可決しました。[4・5ページ](#)



3月1日 常任委員会

総務、厚生、教育産業、建設の各常任委員会で、平成24年度一般会計補正予算案など議案20件について、所管の案件を審査しました。

3月4日
本会議

《委員長報告》各常任委員会の委員長が審査の経過と結果を報告しました。
《討論・採決》各案件について討論・採決を行いました。[5ページ](#)
《一般質問》4人の議員が市政について質問し、市長、部局長等が答弁しました。[10・11ページ](#)
《質疑》平成25年度一般会計予算案に対する質疑を行いました。
《委員会付託》平成25年度一般会計予算案などを各常任委員会に付託しました。

常任委員会の
主な質疑応答は
次のページです



3月5～8日、11日 常任委員会

総務、厚生、教育産業、建設の各常任委員会で、平成25年度一般会計予算案などの議案60件と陳情2件について、所管の案件を審査しました。

3月14日
本会議

《委員長報告》各常任委員会の委員長が審査の経過と結果を報告しました。
《討論・採決》各案件について討論・採決を行いました。[4～6ページ](#)
《意見書採決》議員提出の意見書案1件を上程し、可決しました。
《人事案採決》人事案1件が上程され、同意しました。
2月定例会を**閉会**しました。

本会議はケーブルテレビおよびインターネットで生中継しました。
録画は、市議会ホームページでご覧いただけます。

常任委員会の審査から

各常任委員会での主な質疑応答です。

総務委員会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、公平委員会等の所管事項

公契約基本条例設定後の対応は

委員 元請けと違い下請けは非常に弱い立場にありますが、公契約基本条例設定後、適正な作業報酬等の支払いについて、どのように精査し、把握していくのですか。

総務部 工事発注を例にした場合、工事には、さまざまな職種および工種の労働者が携わることになります。本条例第7条、労働環境の向上のための仕組みづくりの中で、受注者から各工種ごとに最も低い賃金を台帳に記載させ、工事の施工に際し、当該賃金を下回る額で働く労働者を出さない仕組みを考えています。



厚生委員会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部、市立病院の所管事項

病児・院内保育施設建設の課題は

委員 市立病院の病児・院内保育施設建設工事の概要と課題はどのようなものですか。

市立病院 本市の子ども支援策の拡充の一環として、平成26年4月から病児対応型保育を実施することとしていますが、職員からの院内保育施設の要望が多いことから、病児保育施設との合築で、市立病院第3駐車場の一面に2階建ての施設を整備します。それに伴い、約20台分の駐車スペースが減少しますが、現在も駐車場が狭隘なことから、その確保に向け、病院周辺の空き地の所有者と交渉していきます。また、園庭が用意できない状況ですが、近隣の児童公園等を活用し、遊び場を確保したいと考えています。

教育産業委員会

商工部、農林部、秋田公立美術工芸短期大学、教育委員会、農業委員会の所管事項

対岸経済交流の動向は

委員 対岸経済交流事業について、中国南寧市の秋田シヨップの状況および今後の展望はどうですか。また、台湾、韓国およびロシア等との経済交流に新たな展開はあるのですか。

商工部 秋田シヨップについては、平成24年7月にオープンしたものの、予期せぬ問題等により進展が見られない状況にあります。秋田市貿易関連産業連絡協議会は前向きな姿勢を継続しています。現在、3度目の出荷に向けて日本東信物産株式会社が商品の選考を始めており、市としても商品PRのための予算を計上したところです。また、台湾等との経済交流については、これまで県や県貿易促進協会と開拓してきた各政府との関係を引き続き構築していく考えです。

建設委員会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

新駅設置の構想は

委員 泉外旭川新駅（仮称）の設置に向け、平成25年度に詳細な調査の予定がありますが、過去には調査結果どおりとならなかった事業もあります。駅にはさまざまな形態や規模のものがありますが、設置に関して、どのような構想を描いているのですか。

都市整備部 同新駅については、既存住宅地の住民に利用されることが第一であり、便利な環境になればさらに住宅も増えてくると思います。が、新駅設置による周辺開発の活発化などは想定していません。従って、今後の調査において緻密な需要予測を行う中で、費用便益比が1前後となる投資が最も望ましいと考えており、新駅のレベルは利用客数の想定結果に応じたものになると考えています。



本会議場

市議会を 傍聴しませんか

本会議の傍聴を希望する方は、直接、本会議場の受付へお越しください。事前に申し込んだり、申請書を記入する必要はありません。

常任委員会の傍聴は、開会の1時間前から議会事務局で受付を行います。定員が20人となっており、開会の30分前に定員を超えた場合は抽選となります。

2月定例会の本会議には、会期を通して延べ150人の傍聴がありました。議員の活動や市政の方向などを

知るためにも、ぜひ、お越しください。

なお、傍聴する際には、携帯電話等の電源を切るか、マナーモードにするなどして、スムーズな会議の進行にご協力をお願いします。

※議場は議場棟の2階、委員会室は1階です。

市議会ホームページを ご覧ください

市議会のホームページには、定例会や臨時会で提案された議案一覧やその概要、議決結果のほか、質問者と質問項目等についても掲載していますのでご覧ください。また、会議録閲覧・検索システムでは、会議録および委員会記録の閲覧・検索が可能です。ぜひご利用ください。

秋田市議会 検索



議会の動き……

1月	30日	各派会長会議
2月	1日	議会運営委員会
	8日	議会活性化第二検討会
	12日	議会活性化第一検討会
	13日	議会活性化第三検討会
	15日	2月定例会 (3月14日まで)
3月	12日	議会活性化第三検討会
	14日	各派会長会議
	22日	編集委員会
	27日	議会活性化第二検討会
4月	3日	編集委員会
	4日	議会活性化第一検討会

6月定例会の日程(予定)

6月4日	本会議
13日～17日	本会議「一般質問」 (土日除く)
18日～20日	常任委員会
25日	本会議

※日程は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

花時計のお話

左の写真は、市役所本庁舎前にあった花時計です。

新庁舎建設工事に当たり、来庁者用の仮設駐車場を整備するため、昨年11月15日に一時撤去されました。

花時計は、昭和55年に元市議会議員懇談会と県時計宝飾眼鏡商業協同組合秋田支部から寄贈され

たもので、「花のある美しい街」づくり運動のシンボルとして市民に親しまれてきました。

来庁する市民のみなさんをあたたかく出迎えてくれた花時計。

新庁舎が完成し、再びみなさんと会える日を待って、しばらくの間、時間を止めてお休みです。

